



株主通信

2022年12月期第3四半期業績のご報告
(2022年1月1日～2022年9月30日)

株主の皆様におかれましては、
平素より格別のご厚情を賜り、
厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 長谷川 正義



当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に新型コロナウイルスの感染状況がやや沈静化し、行動制限や海外渡航制限の緩和により経済活動が再開しました。

一方、中国のゼロコロナ政策、ロシアのウクライナ侵攻がサプライチェーンの混乱を招き、部品供給不足や資源・素材の価格が高騰しました。また、インフレ抑制策として、欧米各国の金利が引き上げられたことによる為替市場や株式市場の動揺など、世界経済の先行き不透明感が強まりました。

このような状況の中、半導体市場においてはデータセンター向けサーバー需要が依然堅調ではあるものの、パソコンやスマートフォン等の民生用電子機器需要が減速し、メモリ半導体価格の下落基調が継続しております。メモリ半導体メーカー各社への在庫調整圧力も強まっており、生産調整、設備投資の見直しなどに繋がっています。

一方、先端ロジックや車載向け、産業機器向け半導体市場は、一部では依然として需要に対し供給が追いつかない状況にあり、市場の二極化が進んでいます。

FPD市場においては、テレビ・パソコンともに需要の回復が見られず、液晶パネル需要の減速と価格の下落が続いています。

このような事業環境において、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、メモリ半導体の生産調整等の影響を受け業績予想を下回ったものの、引き続き堅調な水準を維持できたことで前年同期比増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高30,135百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益6,302百万円（前年同期比1.1%減）、経常利益7,107百万円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,447百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

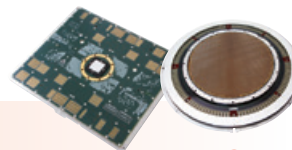
株主の皆様におかれましては、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プローブカード事業

第3四半期累計

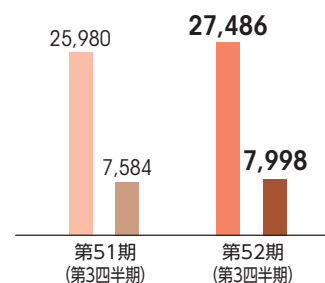
売上高 27,486 百万円 前年同期比 5.8%増

セグメント利益 7,998 百万円 前年同期比 5.5%増



売上高/セグメント利益(百万円)

■売上高 ■セグメント利益



売上高は、メモリ半導体の生産調整等により、メモリ向けプローブカードが予想を下回ったものの、ノンメモリ向けプローブカードにおいてはほぼ予想通りとなり、全体としては前年同期比で増収となりました。利益面においても、安定稼働が継続したことで堅調な利益水準となりました。この結果、売上高は27,486百万円(前年同期比5.8%増)、セグメント利益は7,998百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

第52期よりテストソケットビジネスを、プローブカード事業からTE事業へ移管しているため、第51期の数値は組替えて表記しております。

TE事業

第3四半期累計

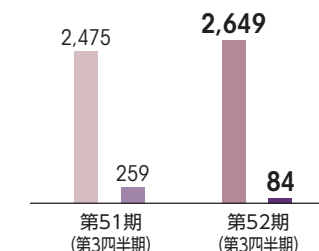
売上高 2,649 百万円 前年同期比 7.0%増

セグメント利益 84 百万円 前年同期比 67.4%減



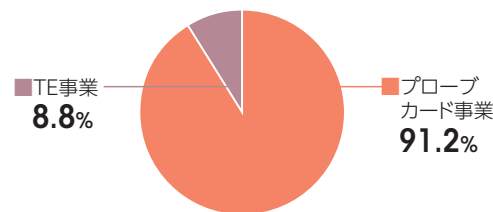
売上高/セグメント利益(百万円)

■売上高 ■セグメント利益

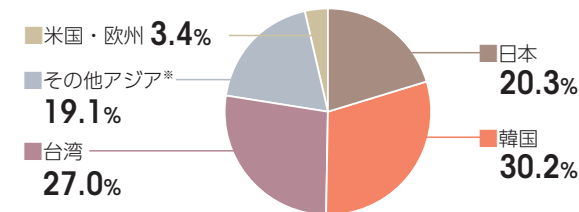


売上高は、FPD市場の需要減速を受けプローブユニットが予想を下回ったものの、半導体テストソケットはほぼ予想通りの結果となり、全体としては前年同期比で増収となりました。この結果、売上高は2,649百万円(前年同期比7.0%増)、セグメント利益は84百万円(前年同期比67.4%減)となりました。

セグメント別売上高構成比



地域別売上高構成比



※その他アジア：日本、韓国、台湾を除くアジア地域

Earnings Forecast

業績予想 (2022年11月11日現在)

	第52期 第3四半期累計実績	第52期 通期予想
売上高	30,135 百万円	45,000 百万円
営業利益	6,302 百万円	9,400 百万円
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	4,447 百万円	6,800 百万円

売上高

30,135 百万円 前年同期比 5.9%増

(百万円)

	第51期	第52期 (第3四半期)
4Q	11,541	30,135
3Q	10,901	10,564
2Q	8,901	9,766
1Q	8,652	9,803

営業利益

6,302 百万円 前年同期比 1.1%減

(百万円)

	第51期	第52期 (第3四半期)
4Q	1,867	6,302
3Q	2,536	2,200
2Q	2,144	1,938
1Q	1,694	2,163

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

4,447 百万円 前年同期比 3.3%減

(百万円)

	第51期	第52期 (第3四半期)
4Q	3,638	4,447
3Q	1,805	1,573
2Q	1,771	1,615
1Q	1,021	1,258

※各四半期の実績は、百万円以下切り捨てて表記しております。

TOPICS >> 青森空港の当社看板を
リニューアルしました

青森空港に掲出している当社看板をリニューアルしましたのでご紹介いたします。

看板は飛行機を降りて最初に目にする、到着ロビーのエスカレーター上部に設置しています。

暖簾の先には青森の自然豊かな景色が広がり、「よぐたねし」(津軽弁で「よくいらっしゃいました」の意味)と、訪れた方をお出迎えています。

また、青森は四季折々の景色がとても美しいところです。春夏秋冬で看板の背景を変え、青森県の魅力を伝えていきたいと思っております。

青森を訪れる機会がありましたら、ぜひご覧ください。



秋のりんご畑の風景から、冬は八甲田の雪景色に変わります。

About Stocks

株式事務についてのご案内

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

連絡 先 東京都府中市日鋼町1-1

電話0120-232-711 (通話料無料)

郵送 先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式会社 **日本マイクロニクス**

〒180-8508 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-6-8

<https://www.mjc.co.jp/>

